



学校だより

11月号

横浜市立六つ川台小学校

令和5年10月25日

URL:<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>

E-mail: ky-e-mutudai@city.yokohama.jp

みんなでつくる運動会

教務主任 石本 真奈未

今年度の運動会は、コロナ禍前と同様に、制限なしで実施されました。声を出しての演技や競技、全校児童が参加できる応援合戦も復活しました。応援団を中心に行われる応援合戦や競技中に「ゴー、ゴー、ゴー」を歌って運動会を盛り上げる様子は、以前の賑わいが戻ってきたように感じられました。

1・2年生のエビカニダンスを取り入れた玉入れでは、かごをめがけて一生懸命玉を投げたりノリノリで踊ったりしている姿が、素敵でした。黄色と青色の鈴付きスティックを使った演技は、動きと鈴の音が融合していて、1・2年生をキラキラに輝かせていました。

3・4年生の団体競技では、棒を持って走ったり、跳んだり、くぐったりといった動作を2学年が協力して行うことができました。演技のダイナミック琉球では、全員のパーランクーの音が一つになって校庭全体に響き渡り、演技に花を添えていました。

5・6年生の騎馬戦は、大将を中心に作戦を立てて実行し、見直しを繰り返して、本番に臨みました。真剣な表情で戦いに挑む姿に、普段の様子とは違った勇ましい一面を見ることができました。プログラムのトリを飾ったのは、高学年の「最強の台小ソーラン」でした。ソーランリーダーを中心として、自分達のめざすソーラン節をつくり上げました。「構え」の声がかかった瞬間から最後の退場まで、一つひとつの動作を力強く鋭い目つきで表現できていることに感動しました。自治会からお借りした法被を身にまとい演技することで、地域とのつながりも感じられました。

6年生は、小学校生活最後の運動会になりました。最高学年として、演技や競技に全力で取り組む姿はもちろんのこと、運営にかかわる係活動にも積極的に参加していました。「六つ川台小」の柱として、5年生と協力してしっかりと運動会を支えてくれました。良い伝統をつなげてくれたと思います。

今年度の運動会も皆様に支えられて実施することができました。PTA本部の方やPTAボランティアの方々には、来賓受付や参加賞の準備、児童用トイレの準備や片付けを、校外委員の方々には会場の見回りを、さらに閉会式後にはとても多くの方々に校庭の片付けのお手伝いをいただきました。学びの支援ボランティアの方には、児童の見守りをお願いしました。マナーを守って参観してくださった保護者の方々、地域の方々の協力のもと、無事に実施することができました。改めて感謝申し上げます。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。